

学科の目標（3つのポリシー）

美容学科（昼間課程）（2年制）

美容師国家試験合格を目標とし、専門的な美容技術・知識の習得を目指す。

企業連携・外部イベントの参加等を通し、実践力、責任感、創造力、コミュニケーション力を身につけ、自発的に物事を考え判断し、率先して行動できる人材を育成する。

【アドミッションポリシー 入学者受け入れの方針】

美容学科の求める学生像および入学者選抜の方針は以下の通りです。

1. 求める人材像

- （1）他人の幸福、笑顔を幸せに感じる人。
- （2）夢・目標に向かって努力を継続できる人。
- （3）美容に興味があり、技術を追求する意欲のある人。

2. 入学者選抜の基本方針

- （1）美容業界全般で活躍したい意識があり、学業を積極的に取り組む意思を持っている。

【カリキュラムポリシー 教育課程編成・実施の方針】

美容学科では、教育目標（育成人材像）に則り、学生が体系的かつ主体的に学習できるようカリキュラムを編成し、これに従って教育を実施します。

- （1）美容師国家資格取得を目指す。
- （2）メイク・ネイルの基礎検定をはじめ、ビューティ・コーディネーター（美容業界で優遇されている待遇）や、ヘアケアマイスター（最新の薬剤知識・毛髪理論）の資格取得を目指す。
- （3）福祉美容を理解、高齢者対応の美容について学ぶことができる。
- （4）業界の直接技術指導を取り入れた選択課目の充実により、高い専門技能を習得します。

【ディプロマポリシー 卒業認定・学位授与の方針】

美容学科では、教育目標（育成人材像）を踏まえ、以下のような知識・態度・技術を備えた学生に対し、卒業を認定します。

- （1）美容師免許取得で、美容に関わる全ての職業に就くことができる。
- （2）厚生労働省の定めた履修単位の取得合計が67単位以上であり、卒業制作を完成させている。
- （3）様々なコンテストに挑戦することで、強靱な精神力、継続力、高い技術力を身につけている。
- （4）イベント・ボランティア参加によりコミュニケーション能力を身につけている。